

別記様式

		担当課	生涯学習課
会議の名称	第2回鴻巣市立図書館協議会		
開催日	令和4年11月16日(水)		
開催時間	午後2時00分 開会 ・ 午後3時30分 閉会		
開催場所	吹上生涯学習センター 研修室2		
議長(委員長・会長)氏名	委員長 奈良 高男		
出席者(委員)氏名(出席者数)	奈良高男 田中さえり 橋本 浩 森田文江 新井みほこ 新井守夫 八馬武徳 金子雅子 中島規夫 (9名)		
欠席者(委員)氏名(欠席者数)	平野康子 (1名)		
事務局職員職氏名	鴻巣中央図書館長 吹上図書館長 川里図書館長 生涯学習課長 生涯学習課主査 TRC埼玉	工藤正史 吉田孝太郎 保坂彩子 高橋和久 小山文代 辻本直人	
傍聴の可否	可(0人)		
会議の内容	1. 開会 2. あいさつ 3. 議事内容 (1) 令和4年度事業計画進捗報告 4月1日～10月30日実績 (2) 令和4年度蔵書点検結果 (3) 鴻巣市図書館を使った調べる学習コンクール報告 (4) その他 4. 連絡事項 5. 吹上図書館見学 6. 閉会		
	<b>【質疑応答、決定事項等】</b> (1) 事業計画進捗報告を行い次のような意見があった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調べる学習講座は3館共通で実施した方が良い ⇒調べる学習講座は3館共通で行っていたが、現在、各館の状況によって一番やりやすい方法で実施している。</li> <li>・ 「はじめましてロボットこくり」はとても好評な講座であったようだが、定員や開催頻度を増やして実施できないか ⇒タブレット型ロボットを作成する講座で機材が5台しかない。午前・午後の開催で10名が最大となる。また、全国を周っている事業で同団体からの申請は年一度だけ可能であるため定員、開催頻度の増加は難しい。</li> <li>・ 鴻巣中央図書館事業の落語会無断欠席については、今後何らかの対応が必要と考える。</li> </ul>		

<p>決 定 事 項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出張授業について、市内の子供たちが同じように授業を受けられるようにしてほしい。 ⇒新年度、4、5月の校長会で事業を案内し利用申請があった学校へ出向き、出張授業を行っている。</li> <li>⇒カリキュラムについては各校の工夫もあり、一概に取り入れる、全部同じようにやれとは言えない。</li> <li>・吹上図書館事業の「ハロー、ベラボラ」は英語での読み聞かせなのか ⇒おはなし会の英語版で、英語でお話を読む、英語のわらべうたを歌うなどしている。</li> <li>・今回の報告には無かったが、吹上図書館のビブリオバトルについて多くの人が参加していた。「人をおして本を知る、本をおして人を知る」というテーマも良かったと思う。 ⇒次回協議会にて報告する。</li> </ul> <p>(2) 令和4年度蔵書点検結果の説明を行った。</p> <p>(3) 調べる学習コンクール報告について説明を行い、次のような意見があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生の参加者が少ないのは対象が中学生ではないからか ⇒小学生は夏休みの宿題として作成する子が多い。中学生は自由研究が必須ではない学校もあるため参加者も少ない。</li> </ul> <p>(4) その他については今回なし</p> <p>会議後、吹上図書館の館内見学を2グループに分かれて実施した。</p>
<p>配 布 資 料</p>	<p>1 次第</p> <p>2 配布資料</p> <p>資料1 令和4年度（2022年度）提案事業進捗状況 4月～10月</p> <p>資料2 令和4年度蔵書点検結果</p> <p>資料3 第9回鴻巣市図書館を使った調べる学習コンクール応募集計、審査結果、表彰式</p>